

| | | | | | | | |
|------------|---|-----|--------|------|-----|-----|-----|
| 科目コード | R7041 | 科目名 | 臨床見学実習 | | | | |
| 履修区分 | 必修 | 開講期 | 2年前期 | 実習期間 | 5日間 | 単位数 | 1単位 |
| 担当者 | 平尾 文・宮崎 洋幸・川畑 なみ・高島 千敬・山川 敦史・渡邊 哲也・坂本 将徳・岩本 優士・鎌下 莉緒 | | | | | | |
| 授業の概要 | 病院および施設で、実習指導者が行う作業療法の解説を受けながら見学をする（1週間）。 作業療法の対象者および実習指導者・関係職員とのコミュニケーションを図る。 実習を通して、作業療法士の役割ややりがい、楽しさを学ぶ。 | | | | | | |
| DPとの関連 | 平和を希求する心と豊かな人間性を身につける | | | | | | |
| | 修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける | | | | | | |
| | 高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける | | | | | | |
| | 地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける | | | | | | |
| | 2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 | | | | | | |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> 作業療法の対象者および実習指導者・関係職員とのコミュニケーションを図ることができる 実習を通して学んだ以下の2点についてまとめ、パワーポイントを使用して発表することができる 見学・体験した作業療法内容 自分自身のこれからの課題・目標 | | | | | | |
| 実習先行要件 | | | | | | | |
| 履修上の注意事項 | 実習に際して事前オリエンテーションを実施しますので、必ず出席してください。 事前オリエンテーションの日程に関しては、掲示板・web掲示板・cラーニングを確認してください。 | | | | | | |
| 実習スケジュール | 実習は、前期の科目として実施します（8月28日～9月2日のうち5日間）。 実習地に関しては、事前オリエンテーションで伝えます。 実習後、学生は担当教員へ課題および関係書類を提出します。 後日実習後発表会を実施し、各自、実習内容や学んだ内容を発表します。 | | | | | | |
| 成績評価方法 | 実習先で評価および学内での評価とで構成されます。 ・実習先評価：臨床見学実習要綱の評価表等 ・学内評価：実技試験・課題提出・発表等 | | | | | | |
| 教員からのメッセージ | この実習は、事前オリエンテーションからはじまります。初めての实習ですので、実習前に学ぶことが多くあります。実際の実習を楽しむために、主体的に参加しましょう。 また、実習先が決定した後は自身で病院・施設の情報を集め、事前学習に取り組みましょう。 | | | | | | |
| 教員との連絡方法 | 各実習担当教員の研究室に向くか、事前にメールでアポイントをとってください。 | | | | | | |
| 実務経験のある教員 | 担当教員全員が、作業療法士としての病院勤務経験を持つ。 | | | | | | |